

岐阜県との「包括的連携協定」の締結について

日本生命保険相互会社（社長：筒井義信、以下「当社」）と岐阜県は、県民の健康的な生活の実現を目的に、「包括的連携協定」を締結します。

1. 協定の概要

(1) 名称

「岐阜県と日本生命保険相互会社との連携と協働に関する協定」

(2) 目的

岐阜県と当社は、相互に連携および協力して県民の健康づくりの推進等に向けて取組むことで、県民の健康的な生活を実現してまいります。

(3) 協定項目

- ① がん対策の推進に関すること
- ② 健康づくりの推進に関すること
- ③ 「スポーツ立県・ぎふ」の推進に関すること
- ④ 学校教育に関すること
- ⑤ その他、岐阜県および当社が必要と認める事業

2. 協定締結日等

(1) 日 時 平成28年8月30日（火）14:00～14:10

(2) 場 所 岐阜県庁 第一応接室

(3) 出席者 岐阜県知事 古田 肇

日本生命保険相互会社 代表取締役副社長執行役員 小林 一生 他

3. 今後の主な連携事業

当社は、社会保障の一翼を担う生命保険会社として、従来から「がん検診受診率」の向上に取り組んでまいりました。平成27年7月からは、岐阜支社において、この取組を更に前進させ、岐阜県内の各市町村と「がん検診受診率の向上に関する連携協定」を締結し、地域に根差した活動に取り組んでおります。

また、当社は、「人生100年時代」を生きるお一人おひとりが「安心して・自分らしく」過ごすことができる社会づくりのサポートを目指し、『Gran Age（グランエイジ）プロジェクト』を展開しており、商品・サービスの提供に加え、営業職員を通じた地域社会への貢献活動を行ってまいります。

(1) がん対策における連携協力

- ・当社職員（県内約700名）が、がん対策に関するリーフレットをお客様に配布し、啓発に取り組めます。

(2) 健康づくりにおける連携協力

- ・当社職員が、生活習慣病および熱中症予防に関する県の諸施策をPRします。
 - －11月に開催予定の世界糖尿病デー記念事業のPR活動
 - －CKD（慢性腎臓病）の周知活動
 - －お客様への熱中症予防に関するリーフレットの配布活動 等
- ・「全国健康福祉祭（ねんりんピック）」に協力します。（健康関連イベントへのブース設置等）
- ・高齢者が安心して生活できる社会づくりのために、当社職員が認知症サポーターに登録し、地域における見守り活動や声かけ等の支援活動を実施します。

(3) 「スポーツ立県・ぎふ」における連携協力

- ・10月に開催予定の「秋のスポーツフェアメインイベント」について、当社職員がPRビラを配布するとともに、積極的にイベントに参加します。
- ・小学生を対象とする当社野球部の野球教室および当社卓球部の卓球教室を開催します。

(4) 学校教育における連携協力

- ・小学生を対象とする「学校の森フォーラム・学校の森こどもサミット」や、中学生・高校生を対象とする「ライフイベント」「万一の備え」「将来設計」等をテーマにした「出前授業」等を開催します。

今後も、魅力的な商品・サービスの開発や地域社会への貢献を推進してまいります。

以 上